



未来へ向かって

出身校 下音更中学校



六花亭製菓株式会社 渡 邊 踊 月
(バスケットボール部)

私はこの度、六花亭製菓株式会社からの内定をいただくことができました。一年生の頃から六花亭製菓株式会社を志望していましたが、顧問の先生に大学の進学を勧められ、たくさん悩んだ日々もありました。そこで、両親に相談したところ「自分がしたいことをしたらいいと思うよ。」と言ってくれ、その言葉のおかげで就職を決意しました。

私は部活の主将を務め、毎日辛いことが多くくじけそうになることもありましたが、チームメイトやクラスメイトがいつも声をかけてくれ、励ましてくれたおかげで乗り越えることができました。部活を通して学んだことは、主将としてチームの先頭に立つことで、強い責任感を身につけることができ、さらにひとつの目標にむかって努力することの大切さです。また、人として当たり前の礼儀や気配り、周りの人を思いやる気持ちや行動を教わりました。これらのことを学べたおかげで内定をいただけたと思います。そして、担任の先生や顧問の先生、応援してくれた先生方のおかげだと思っています。

これから先、今まで以上に辛いことやくじけそうになることが多いと思いますが、何事も諦めずに、そして、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに頑張りたいです。

後輩の皆さん、進路などで悩むこともあると思いますが、自分のやりたいことをしっかり持ち、自分の夢を諦めず頑張ってください。

「自分の意思で」

出身校 札内東中学校



藤女子大学人間生活学科 加 藤 深 咲
(福祉クラブ)

私はこの度、藤女子大学 人間生活学科への進学が決まりました。周りの支えがあったからこそ無事進学が決まったと思っています。ありがとうございました。

進路が決まるまでには多くの悩みと時間がかかりました。私は、保育士を目指し、同じ福祉分野を学べる江陵高校福祉科に進学しました。高校2年の夏までは保育志望でしたが、介護実習などを通じて看護に興味を持ち、ひたすら数学の勉強をしていた時期もありました。高校3年になってすぐに本格的に進路を決めなければならないとき、私は自分が本当にやりたいことは何なのかわからなくなりました。悩んで悩んで悩みすぎて泣いたこともありました。そして私は、3年間通ってきた江陵高校の福祉科教員になりたいという夢を持ちました。しかし私の親はその夢に反対しました。「将来本当に職に就けるのか、それならこれから絶対に必要になってくる看護にしろ。」確かに親にはたくさん迷惑をかけここまで育ててもらったけれど、自分がやっとの思いで見つけた夢を諦めたくないと思いました。親に納得してもらうことは大変でしたが、周りの友達や先生に助けられ、なんとか行きたい大学へ進学することができました。

在校生の皆さん。自分がやりたいと思っていることは絶対に曲げないでください。もし誰かに反対されたとしても本当に自分がやりたいという想いを伝え納得させることができますと思います。自分の夢は自分で叶えるものです。時間はいくらかかっても良いと思います。『自分の意志』で自分のなりたいものを探してください。応援しています。



「感謝の気持ち」

出身校 帯広西陵中学校

旭川厚生看護専門学校 木 南 里 咲

(バレーボール部)

私はこの度、旭川厚生看護専門学校への進学が決まりました。私が看護学校を受験しよう意識し始めたのは、3年生の高体連が終わり、部活動が少し落ち着いたころです。

初めは自分が何をしたいのかわからなくて悩んでいました。ですが、少しでも人の役に立ち支えることができる仕事がしたいという気持ちを持っていたので、看護の道に進むことに決めました。試験内容は小論文と面接でした。受験勉強と部活動を並行して行うことは楽なことではありませんでした。小論文は原稿用紙の半分しか埋まらず、面接では頭で考えたことがうまく言葉にできず、相手に伝わらないような状態からのスタートで、不安と焦りが日々大きくなっていきました。

そんな時に支えてくれたのは、部活動の仲間やクラスメイト、毎日夜遅くまで面接練習や小論文の指導をしてくださった先生方です。困ったときに相談に乗ってくれて、アドバイスをしてくれたおかげで私は頑張ることができました。あと3日しかないマイナスに考える私をあと3日もあるとプラスの考えにしてくださった先生に感謝しています。本当にありがとうございました。看護師という夢に少し近づいて今は安心していきます。旭川への進学なので、親に頼るばかりでなく、自立した生活ができるように頑張ります。

看護師を目指していくうえで、私は部活動を通じて学んだことを活かして生活していきます。感謝の気持ち、仲間の大切さ、相手の立場になって考えること、礼儀作法、自ら率先して行動するなどたくさんのことを教えてくださった先生にも感謝しています。これからは、今まで支えてきてくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れず、早く恩返しができるように努力していきたいと思います。

後輩の皆さん、自分の夢に向かって諦めず頑張ってください。



プロセス

出身校 帯広大空中学校

北海道警察 佐 藤 龍 馬

(野球部)

私は、この度北海道警察から内定をいただくことができました。これは自分一人だけの力ではなく、支えとなってくれた人たちのおかげだと思っています。私は3年生の夏まで野球部に所属しており、部活動を引退して進路を決めるときにもなかなか自分のやりたい職業が見つかりませんでした。そんな中、小学校のときに野球を教えてくださいました監督から電話で、「警察を受けてみないか」と言葉をかけていただきました。最初は迷いましたが、人の役に立ち、人助けのできる仕事に就きたいと思い、一つ覚悟を決め北海道警察を受けることにしました。

一次試験は筆記テストがありました。少ない時間で要点をまとめ理解する為にわかる問題とわからない問題を精査し、家ではわかる問題に取り組み、効率よく勉強をしました。その結果、一次試験に合格し、二次試験に進むことができました。二次試験は面接でした。面接練習も少ない時間ではありましたが、集中して取り組みました。最初の練習ではうまくいかず、それから内容をもう一度見直し考えているだけで一日が終

り、一次試験は筆記テストがありました。少ない時間で要点をまとめ理解する為にわかる問題とわからない問題を精査し、家ではわかる問題に取り組み、効率よく勉強をしました。その結果、一次試験に合格し、二次試験に進むことができました。二次試験は面接でした。面接練習も少ない時間ではありましたが、集中して取り組みました。最初の練習ではうまくいかず、それから内容をもう一度見直し考えているだけで一日が終

わることもあり、焦りも出てくるようになりましたが、回数を重ねるうちに自分の本当に伝えたいことを発言できるようになり、少しずつ自信がついてきました。先生方も面接が終わる度にアドバイスをくださり、細かいところまでご指導をいただいたおかげで合格することができました。先生方のご指導がなかったら私は合格することができなかったと感じています。部活指導の時間を割いてアドバイスや面接指導をしてくださった先生方には本当に感謝しています。

私は卒業しても日々勉強、そして成長し、当たり前のことを当たり前にする人間になりたいと思います。



感謝の気持ちを胸に

出身校 帯広第八中学校

日鋼記念看護学校 佐藤 憂香

(バレーボール部)

私はこの度、日鋼記念看護学校への進学が決まりました。小学校6年生のころから看護師という職業に興味があり、将来は大好きな子どもと触れ合える小児科で働くことが私の夢でした。

高校に入学してからは勉強と部活動の両立が大変で、進路のことを集中して考える機会がなかなかありませんでした。ですが、3年生になり卒業という文字が頭に浮かんだことで焦りを感じ、進路を悩むようになりました。昔からの夢である看護師と、当時は警察官という二つの道に迷い、両親や先生に何度も相談しました。今までの私とこれからの私を想像すると、看護師になってたくさんの方々と接し、一人でも多くの命を救いたいという気持ちが強く、看護師の道に進むことを決めました。

私は自己推薦入試を受験しましたが、試験内容は小論文と面接、集団討論の三つでした。受験までは、夜遅くまで学校に残り、ひたすら小論文を教わったり、面接練習をたくさんしてきました。最後の春高も残っていたので、受験に春高にととても大変でしたが、支えてくれたチームメイト、不安でいっぱいになっていたときに力になってくれた担任の先生や、ご指導してくださった先生方、応援してくれた家族、周囲の人々の協力があったからこそ、自信を持って自分の気持ちを伝えることができ、なんとか合格することができました。

これからは、今まで支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、どんなに辛くても3年間で身に付けてきた気合いと根性を持って、早く恩返しができるようにもっと努力していきたいと思います。

後輩の皆さん、進路は決まりましたか？焦らずゆっくり自分と向き合ってください。途中で大きな壁が立ちはだかるときもありますが、自分の周りには応援してくれる人がたくさんいることを忘れずに夢に向かって頑張ってください。



将来の夢を叶える為に

出身校 中札内中学校

仙台大学体育学部体育学科 井川 零士

(バドミントン部)

私はこの度、仙台大学体育学部体育学科への進学が決まりました。私が、体育学部にしたのは、自分が今まで積み重ねてきた部活動の力を、私が教師という立場に立ち指導をしていきたいと思ったからです。

私は、仙台市での予備面接、また札幌で行われた小論文と個人面接を受けました。小論文では、多くの先生にご指導をいただき、今までで最高のものを書くことができました。面接では自分の気持ちを伝えることができ、合格通知をいただくことができました。自分の夢を明確にし、日々努力をする大事さを学ぶこ

とができました。この試験は私にとって貴重な経験でした。大学では一人暮らしをし、自立をしていきます。不安はたくさんありますが、新しい環境になじみ、将来の夢に向かって日々努力することを忘れず頑張っていきたいと思います。

私が合格をいただけたのは自分一人の力ではありません。先生方や友人がいたからこそ何事も諦めず、そして弱音を吐いても励ましてくれ、前向きな言葉をかけてくれた友人がいたからだと思います。皆さんには感謝の気持ちで一杯です。

今後、私が保健体育の教師になり部活動を指導することになった際には、人への感謝を一番に考えること、日々努力することを指導していきたいと思います。

後輩の皆さん。今、夢がある人はその夢に向かって頑張ってください。日々の生活でも必ずその夢に役立つことがあると思います。絶対その夢を叶えてください。そして今やりたいことが見つからない人は、今を大事にしてください。今を大事にすることで自分が好きなこと、興味があることが見つかると思います。夢は焦って決めるものではありません。だからこそ自分の時間を大切に、楽しく過ごしてください。自分にあった最高の夢が見つかるよう応援しています。悔いが残ることのないように、絶対諦めず挑戦し続けてください。応援しています。



私の進む道

出身校 帯広南町中学校

旭川大学 白 幡 朝 香

(バレーボール部)

私はこの度、旭川大学への進学が決まりました。私は、3年生の夏休みまでは就職し、社会人でバレーボールをしようと考えていました。ですが、高体連全道大会で思うように自分の力を発揮することができず、このままバレーを終わらせてしまいたくないと強く考えたことと、自分がプレーをするだけでなく、バレーボールを教える立場になりたいと考えたのがきっかけでした。そして、進学し教員になるという道に進むことに決めました。

今まで、決して楽な道のりではありませんでしたが、最後まで諦めずにやり通してこれたことや、周りの方々が自分を支えてくれたからこそ今の自分がいるということを私は誇りに思い、感謝しています。

大学では、バレーボールを頑張るのはもちろんのこと、教員になるために、様々な人に対しての接し方や関わり方などについての勉強に励んでいきたいと思います。

後輩の皆さんは、自分の進むべき道について焦って決めるべきだとは思いません。自分が本当にやりたいことを、きちんと向き合ってみつけてもらいたいです。そして、今まで乗り越えてきたことを誇りに思えるよう、自分のやりたいことを貫いて頑張ってください。



夢を叶えるために

出身校 札内東中学校

帯広市医師会看護高等専修学校 中 尾 萌 香

(テニス部)

私はこの度、帯広市医師会看護高等専修学校への進学が決まりました。私が進学のことを考え、それに向けて本格的に動き始めたのは3年生になってからです。それまでは福祉科の勉強や実習と部活動との両立のため忙しく、なかなか進路について考える暇がありませんでした。しかし、そのような中でも先生方のサポートのおかげでなんとか、志望校へ合格することができました。先生方には、本当に感謝しなければなりません。

この3年間を振り返ってみると、私は毎日を忙しく過ごしてきたと感じます。そして辛いこと、苦しいことばかりだった気がします。ですが、同じ進路を目指す仲間たちと頑張ってきた日々はとても充実していたと言えます。後輩のみなさんも夢を叶えるために、これから辛いことがたくさん待っていると思います。そういうものに負けずに頑張っていってほしいです。



自分の夢に向かって

出身校 青森県むつ市田名部中学校

滋賀医療技術専門学校理学療法士学科 谷川 可菜子

(福祉クラブ)

私はこの度、滋賀医療技術専門学校理学療法士学科への進学が決まりました。江陵高校に入学したころは、福祉科で福祉について学び、卒業後は介護福祉士として働くつもりでいました。しかし、介護施設実習の中で様々な専門職の方々を見て、リハビリテーションに関わる理学療法士という職種に興味を持つようになりました。実習を重ねるごとに、私も理学療法士として利用者の方々を支援していきたいと強く思うようになり、理学療法士の資格取得のため進学することになりました。

進学先が決定するまでには、面接練習や試験勉強などたくさんの苦労がありました。面接練習では、自分の思っていることを上手く言葉にできず、どうしたら良いのかわからなくなったこともありました。それでも、先生方の協力や応援してくれた家族、友達のお陰で無事進学先を決定することができました。自分の夢への第一歩となりました。支えてくれたたくさんの方々感謝の気持ちで一杯です。これからも感謝の気持ちを忘れずに、高校3年間で学んだことを活かし、自分の夢に向かって頑張っていきたいと思います。

後輩の皆さんへ。高校3年間はあっという間に過ぎてしまいます。自分の夢に向かって精一杯の努力をしてほしいです。そして、周りには応援してくれる人がたくさんいることを忘れずに後悔のないようにこれからも頑張っていきたいです。



夢への努力

出身校 帯広第八中学校

日本航空専門学校千歳キャンパス空港整備科 張 江 太 一

私はこの度、日本航空専門学校千歳キャンパス空港整備科への進学が決まりました。私が日本航空専門学校を受験しようと思ったのは、高校2年生のときです。高校1年生のときは別に就職できればどこでもいいやと思っていました。どことなくやる気がなく、めんどくさがりやだったので、進学のこととは全く考えていませんでした。ですが、高校2年生のときに何気なく見た進学資料に日本航空専門学校が載っていたことで進学を決めました。

それからは勉強を頑張り、1、2年生の時やらなかった部分を必死に取り戻そうと努力しました。しかし、結果はあまり良い成績を取ることはできませんでしたが、諦めず頑張りました。そして3年生になり面接の練習を学校だけでなく自宅でも行いました。そして試験に臨みました。その結果、なんとか合格をしました。

これからは今まで以上に勉強をしないとついていけない環境なので、これからも頑張っていきます。

皆さんはまだ時間があるので、じっくり悩んで、本当にこの仕事で良いのか、進学してもっと自分に向いた仕事があるんじゃないかなどを悩んで、悩み抜いた末に自分にあった仕事が見つかると思います。だから皆さんは、まずやりたいことを見つけ、そして、それが仕事になるのか、本当にやっていけるかを考えましょう。そして、夢を叶えるために努力をして頑張ってください。



自分の道

出身校 札内東中学校

介護老人保健施設とかち **秋山 祐亮**

(卓球部)

私はこの度、介護老人保健施設とかちからの内定をいただくことができました。

私は進路について、ただ漠然とした介護の職に就きたいという考えしかなく、具体的な場所などの目星もつけておりませんでした。3年生となり状況が変わっても悩んだままでした。

私が福祉の道に進もうとした理由は、中学3年生の進路決定で、担任の先生や家族から福祉を学んでみてはどうかと勧められたのがきっかけでした。中学校では授業の一環として福祉の講座があり、そこで初めて福祉に触れました。そして、私には姉が2人おり、そのどちらもが福祉の職に就いて働いています。その姉から福祉の話聞き、興味を持ち、福祉科を志望しました。始めは興味本位で軽い気持ちでいましたが、実習などを経験してその現状を知ると、この仕事をするとはとても厳しい道であることを実感しました。実習の中には辛くて嫌になってしまうときもありましたが、利用者の方からの感謝の言葉をもらい、介護の仕事にやりがいを感じました。実習を経て、私は介護の現場を知ったとともに、たくさんの知識や技術、やりがいを得ることができ、介護の道に進もうと決断しました。

しかし、私は長男なので、しっかりと就職先を選ばなければなりません。求人票を見て、候補を見つけても本当にこれでいいのかと思い悩んで、結局決めることができませんでした。先生に相談したときもありました。ご縁があったのか、先生から見させていただいた求人票が気に入り、施設へ見学に行かせていただきました。そこが介護老人保健施設とかちでした。この施設で働きたいと思い、面接を受け、無事内定を得ました。そこに至るまでに応援や相談にのってくれた家族や友人、先生に感謝しています。

今後、就職して働いたときは精一杯仕事に励み、自分の理想とする介護福祉士の姿を目指し頑張っていこうと思います。

後輩の皆さん、自分の決断はそのまま未来につながります。焦らずじっくり考え、自分で決めて、後悔しないよう頑張ってください。



特別養護老人ホーム愛仁園

出身校 帯広翔陽中学校

特別養護老人ホーム愛仁園 **中井 千穂**

私はこの度、特別養護老人ホーム愛仁園での就職が決まりました。私が福祉の道に進もうと思ったきっかけは、高校1年生の実習を終えてからでした。

私はもともと、江陵高校が第一志望ではありませんでした。ですが第一志望の高校に合格することができず、江陵高校に入学することになりました。

1年生のときは、福祉というものがどういうものなのかわからず、緊張とプレッシャーの中で実習に行きました。しかし、利用者の方に優しく声をかけていただいたことで人の優しさを感じ、このとき初めて人の役に立つ仕事をしたいと思うようになりました。何より、介護の仕事をしたと思うようになったのは利用者の方から「ありがとう」と感謝の気持ちの言葉を言ってくれたことです。

勉強面では、最終的な目標である国家試験合格に向けクラス全員で頑張りました。私が考えていた以上に難しく、悩んだときもありました。ですが、そんなときクラスメイトや福祉科の先生方が優しく声をかけてくださいました。本当に、江陵高校福祉科に入学することができ、色々な経験をさせていただくことができました。

そして、これからも福祉の道で仕事をしたいと思い、実習先であった愛仁園で就職することができたことがとても嬉しいです。

これからは社会人になるので、自分の一つひとつの行動に責任感をもち、今までお世話になった先生方や親に感謝の気持ちを伝えたいです。

また、働く上で利用者の方の気持ちを一番に考え、コミュニケーション方法や技術向上を目指し、利用者の方に尊敬されるような介護福祉士になりたいです。



「感謝と努力」

出身校 札内東中学校

十勝葉山電器株式会社 中村 優花

(卓球部)

私はこの度、十勝葉山電器株式会社から内定をいただきました。1、2年生の頃は自分が何をしたいのか、何が好きなのか、何が向いているのか一切わかりませんでした。ただ、今やらないといけないことをやり、特にそれに対して意味を持たず日々を過ご

してきました。

3年生になり、「進路」という壁に当たった時に本当にわからなくなりました。今まで何も考えてこなかった分、自分のこれからの道を自分自身で考えて決めるのは本当に難しかったです。けれど、周りの友人も同じような壁にぶつかり悩んでいるのを見て、自分だけが苦勞している訳ではない、もう少し頑張ろうという気持ちになりました。

親や友人、先輩からアドバイスをもらいながら決めた進路。今はまだこの選択が正解かはわからないけれど、社会に出た時にこの選択が間違いではなかったと、そう思えるように自分なりに一所懸命努力していきたいと思います。

後輩の皆さんは、自分のやりたいことがあるのならば、それに向かって諦めずに夢を叶えてもらいたいです。今やりたいことが見つからない人たちも、焦らず、ゆっくり自分のやりたいことを見つけてほしいです。



夢に向かって

出身校 札内東中学校

株式会社エルバ北海道 澁谷 拓巳

(野球部)

私はこの度、株式会社エルバ北海道から内定をいただくことができました。

毎日部活動のことばかりで、進路については漠然とした考えしかありませんでした。

引退してようやく進路について考え始めました。ですが、自分が何をしたいのかもわからず、就職先を決めるのは大変でした。周りの人が進路を決めていくにつれて、焦るようになりました。そんな時に進路の先生や担任の先生に就職先を紹介していただいて、ようやく自分のやりたい仕事を見つけ、内定をいただくことができました。毎日の面接練習等は辛いと思うこともありましたが、自分を成長させるためだと精一杯取り組みました。3年間の部活動を通じて成長させてくださった監督や部長、夜遅くまで面接練習をしてくださった先生方には本当に感謝しています。これから先、辛いことや悩むこともあると思いますが、この3年間の高校生活で培ったことを活かして、就職先でも頑張っていきたいです。また、社会人としての責任感を持って働いていきたいと思っています。

私は3年間を通じてたくさんの経験や、人との関わりの中で成長できたと思っています。後輩の皆さん、まだ進路が決まっていない人も焦らず、ゆっくりと考えて自分にあった進路を見つけてください。自分のや

りたいことを見つけ、その進路に向かって面接練習や小論文等頑張ってください。後で後悔しないように、今、努力して少しでも自分の行きたい大学や就職先につけるように頑張ってください。そして、残りの学校生活、勉強や部活動、全ての面で悔いが残らないように楽しんでください。



これからの私

出身校 浦幌中学校

ホテル日航ノースランド帯広 雁部 茅波

(陸上部)

私はこの度、ホテル日航ノースランド帯広から内定をいただきました。

最初はやりたいことも、進学したい大学や就職したい会社もありませんでした。引退が近づくにつれて、高校を卒業した後も陸上を続けたいと思い、進学しようと考えていました。ですが、陸上を続けたいというだけで、将来、教師やスポーツトレーナーになりたいというわけではありませんでした。そのことで両親に反対され、自分自身でもよく考え、進学を諦め就職に決めました。

就職試験は簡単なことではなく、履歴書を書くこともとても大変でした。中でも大変だったのは面接練習でした。初めは聞かれたことに対して何も答えられず、考え込んでしまうことが多くありました。就職試験の日まで毎日学校に残り面接練習をしていました。次第に答えられるようになり、自信を持つことができました。

試験当日は、一般常識と面接がありました。一般常識では勉強していたことが出て安心しましたが、面接では練習していたことと全然違うことを聞かれ、とても焦りましたが自分の気持ちをしっかり伝えることができました。

内定が決まってからは、研修として実際に働いています。初めて行ったときは、わからないことだらけで失敗もしてしまい不安でいっぱいでした。ですが、学ぶこともたくさんあり勉強になりました。

卒業後は親元を離れ一人暮らしをします。今まで親に任せていたことを自分一人でやらなくてはいけないので不安ですが、仕事と家事の両立を頑張っていきたいです。そして、これから先辛いことや失敗してしまうことがあっても、挫けず自信をもって何事にも取り組んでいきたいです。

最後になりましたが内定をいただけたのは、支えてくださった先生方、両親のおかげなので、感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思います。

後輩の皆さん、目標を持ち夢実現のために頑張ってください。



選ぶ

出身校 札内中学校

北海道ホテル 後藤 彩乃

(陸上部)

私はこの度、北海道ホテルから内定をいただくことができました。

私が内定をいただくまでには、他の企業試験や公務員試験などがあつたりと、道程は決して楽なものではありませんでした。

しかし、合同面接会でいろいろな企業がある中、北海道ホテルの求人を目にしたとき、ここでなら私が3年間行ってきたホテルでのアルバイト経験を活かして頑張れると思いました。面接の結果、無事に内定をいただくことができ、本当にうれしかったです。

ホテルの業務は様々なものがあるので、まだどのような仕事をするのかはわかりませんが、接客業はお客様第一の考えで丁寧な仕事を求められます。人と話すのはあまり得意ではありませんが一生懸命自分のできる

ことをやっていきたいと思います。

私の今までの人生の中で、心に残っている名言があります。“お米を与えれば、今日食べることができる。育て方を教えてくれれば、毎日食べることができる”という言葉です。これは教える立場の人の言葉ですが教えてもらう方にも同じことが言えると思います。根本から解決すべき、困ったことがあるならば、人に解決してもらうのではなく、解決法を教わり自分で解決するべき。そうすればきっと自分の身になるであろう。大事なこと、忘れずにいこうと思います。



夢

出身校 札内中学校

ダイイチ株式会社 伊藤 正
(書道部)

私はこの度、ダイイチ株式会社から内定をいただきました。

私は高校へ入学した当時は就職したいとしか考えていませんでした。ですが、2年生になって、自分の進路について考える機会が多くなり、自分は何をしたいのかと考えていました。以前私は農家のアルバイトをしていたことがあり、何か食に関係する職業に就きたいと思うようになりました。そこで、私は自分の目標に合うこの就職先に興味を持ち、親に相談してこの会社で働きたいと決心し、試験を受けることにしました。

試験は面接と小論文でした。小論文では先生方のご協力もあり書き終わることができ、面接練習ではとても苦労しましたが、何度も練習をすることで少しずつ改善することができました。面接本番ではどんな質問がくるかわかりません。その時に対応できるかどうか私は心配で仕方がありませんでしたが、試験当日を迎え、私は試験官の顔を見てハッキリと発言することができました。所々、間違えてしまうこともあったのですが、手ごたえを感じることができました。待っている間は全く落ち着きませんでしたが、実際に内定通知を見た瞬間の感動は今でも忘れません。

こうして無事に内定をいただけたのも、ずっと支えてくれた家族や、ご指導してくださった先生方のおかげです。大変感謝しています。これから入社して辛いことや失敗することもあると思いますが、失敗しても諦めずに努力し続け、頑張りたいと思います。この気持ちを忘れずに、私は歩み続けます。本当にありがとうございました。

そして後輩の皆さんは、焦らずゆっくりと自分に向き合って、自分のしたいことを見つけてください。困ったら周りにいる友達や家族、先生方に相談してみるのも良いです。自分の目標に向かって後悔ないように頑張ってください。



感謝

出身校 札内中学校

ホンダカーズ帯広 堀井 萌悠
(バスケットボール部)

私はこの度、ホンダカーズ帯広からの内定をいただくことができました。

私は幼い頃から憧れていた職業があり、そのために進学することを考えていました。ですが、両親と話し合い、就職か進学かを悩んでいたとき、求人票を見て自分が求めている職業に出会いました。それから、ホンダについて調べていると興味がわき、職場見学に参加させていただいた際にたくさんの話を聞くことができました。見学しているときや、話を聞いているとホンダで働きたいという気持ちが強くなりました。

入社試験は面接と適性検査でしたが、私は面接が苦手でした。毎日先生に教えてもらいながら受かりたいという気持ちを忘れず頑張りました。面接練習をしていく中で上手くいかないことがたくさんありましたが、親や友人が声をかけてくれたおかげで本番はほどよい緊張の中で自分を出し切ることができました。

これからは、9年間続けているバスケットボールで身に付けた粘り強さと強い精神力を発揮し、会社にも少しでも貢献できるように努力したいと思います。支えてくれた親や友人、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

後輩の皆さん、これから進路でたくさん悩むと思いますが、困ったときには相談し、悔いの残らないように頑張ってください。



「やりがい」

出身校 札内中学校

介護老人保健施設ヴィラかいせい 山尾 茉由
(図書局)

私はこの度、介護老人保健施設ヴィラかいせいでの就職が決まりました。私は、人の役に立つ仕事がしたいと中学の頃から思っていました。ですが、どのような仕事がいいのかわからずに高校選択を悩んでいたとき、江陵高校に福祉科があることを知り、興味を持ちました。それに加え、私の祖母は身体に障害を抱えており、昔から車イスなどを押したりする経験があったことから、福祉を学んでみたいと思い、入学を決めました。

入学してからは勉強が大変だったり、実習において辛いと思うこともたくさんありました。それでも、利用者の方々と接することはとても楽しく、やりがいを強く感じることでしたので、介護の仕事をして人々の役に立っていきたく思いました。

就職先は、自分が働きたいと思える施設をとっていたので、様々な施設を見学しに回りました。そこでヴィラかいせいさんを見学させていただいたときに、明るくていい施設だと思い、就職を決意しました。

私は将来、介護福祉士としてだけでなく、資格を取得し、様々な視点から介護に携わっていきたく思っています。4月からは社会人となりますが、多くの人の支えになれるよう、自分にできることを精一杯やっていきたいです。

3年間の勉強や実習はとても大変でしたが、3年間で培ってきたものを活かして、仕事をしていきたいと思っています。高校生活は長いようで、とてもあっという間に過ぎていきます。なので悔いの残らないような生活を送り、自分の夢に向かって今からできることに取り組んでいってほしいと思います。頑張ってください。

「本校独自のキャリア教育とは・・・」



進路指導部長 若狭 隆志

今年の3年生は例年とほぼ変わらず、就職希望者と進学希望者の比率が5:5になっており、現段階において概ね順調な決定率となっている。それは、進路に対して真摯に向き合い、そのための努力を怠らなかったことが進路決定につながったものと推察する。進路指導部では、3年生になってから慌てて進路に対して活動するのではなく、1年次から進路に対して意識付けをし、様々な選択肢を自ら発見させながら進路を見据えさせている。もちろん、学級担任が中心となって二者懇談を繰り返し、定期的に進路ガイダンスや職場への事前見学、オープンキャンパスへの積極的参加を促し、進学者向けには今年度で2年目となる進学対策講座等を設けたことも

功を奏したのではといえるであろう。

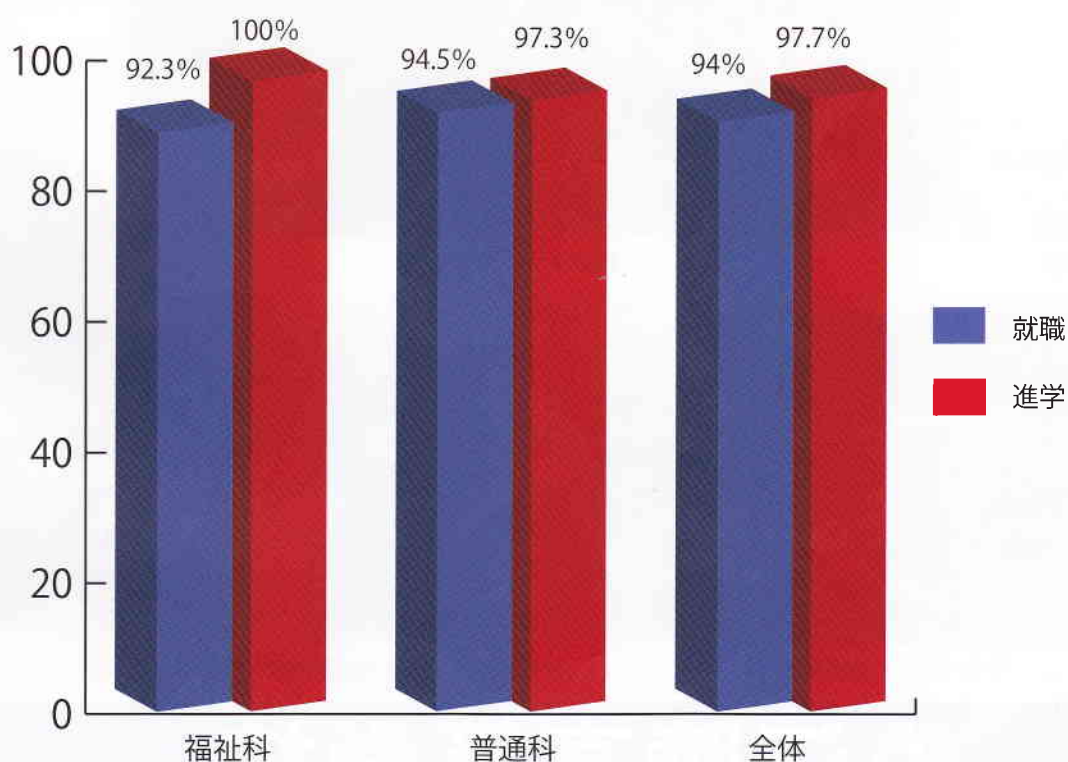
しかし、もっと進路に対して大きな関わりを持っているのが「部活動」や「福祉教育」と断言できる。その理由は、そのもの自体が「キャリア教育」になっているからだ。本校の部活動は数多くあるが、その全てにおいて目標が統一されている。もちろん勝負にこだわり、日頃より心身を鍛練することも大事ではあるが、それ以上に社会に出る準備期間として、常識やマナー、そして挨拶等が一番比重をおいているからである。福祉科においても、職業科としても珍しい3年間で58日間に及ぶ介護実習（インターンシップ）によって、社会性を身につけ人間として大きく成長していることも確かである。それは世の中に通用する人材育成が根本にあるからだ。これらのことをさらに強化した上で、江陵生が進路戦線で有利になることができるよう探究を重ね、指導を加えていきたいと考えている。

最後になりますが、まだ進路未決定の3年生は早急に進路決定が実現できるように全力で指導をしていくと同時に、今度は在校生が自分自身の進路をしっかりと見据えた上で高校生活を送り、早期の進路決定、そしてそのための準備をしてもらいたいと思っている。

進路決定状況

	福 祉 科	普 通 科	全 体
就 職	92.3%	94.5%	94.0%
進 学	100%	97.3%	97.7%
合 計	94.4%	97.7%	95.7%

2月20日現在



介護福祉士になるために。

普通高校を卒業した場合、介護福祉士になるためには、さらに専門学校等へ進学し最低2年過程を修了し、または施設に勤務し3年間の勤務実績と養成施設での6カ月過程を経て、国家試験の受験資格が与えられます。しかし、本校では高校卒業と同時に国家試験受験資格が取得できます。



江陵高等学校 福祉科



福祉クラブ演舞



介護実習



介護実習（カンファレンス）



江陵高等学校

〒089-0571 北海道中川郡幕別町依田101の1
TEL 0155-56-5106 FAX 0155-56-5107 HP www1.odn.ne.jp/~aak76780